

不審電話情報提供

北海道後期高齢者医療広域連合

①

発生日	平成29年7月4日
市町村	帯広市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に非通知の電話がかかってきた。非通知でかけてくる友人がいるのでその友人と思い電話に出たところ、帯広市健康保険課職員を名乗る男性からであった。</p> <p>不審に思ったので「市役所から何故非通知で電話してくるのか」と尋ねると、「還付金があるのでインターネット経由で電話している。再度通常の電話からかけなおす」と言って電話を切られた。</p> <p>その後男性から電話がかかってこなかったため、確認のため帯広市国保課に連絡してきたもの。</p>
対応	<p>国保課から非通知で電話することは無いこと、いろいろな名簿が出回っていること及び今回の電話は詐欺の可能性が高いことを説明し、今後也十分注意するよう伝えた。</p>

②

発生日	平成29年7月6日
市町村	北海道後期高齢者医療広域連合
概要	<p>札幌市東区在住の被保険者宅に、札幌市職員を名乗る者から「平成27年度から平成28年度の1年間の保険料で、還付が3万円程度発生している。銀行のATMで操作が必要だが、どこの銀行を使っているか。」との連絡があった。</p> <p>「使っている口座は北洋銀行であるが、還付通知がほしい。」と伝えると、「還付通知は既に、今年の1月9日に送付している。本日から明日中に北洋銀行の職員から電話が行くので待っているように。」と言われ、電話が切れたとのこと。</p> <p>怪しいと思った被保険者が、本広域連合に確認の電話をしたもの。</p>
対応	<p>市の職員が、還付が発生していることを電話をすること、銀行の職員から電話させること、銀行のATMでの操作が必要なことを説明することはなく、還付金詐欺であると説明。</p> <p>もし、銀行の職員と名乗る男から電話があった際は相手にせず、電話を切るよう説明。不安であれば警察に相談するよう告げた。</p>

③

発 生 日	平成29年7月7日
市 町 村	滝上町
概 要	<p>町内の被保険者宅に、役場職員を名乗る者から「医療保険制度が変わったことで還付金が発生していたが、その手続きのメ切が終わってしまっている。郵便局でなら手続きできるので、後ほど郵便局から電話させる。」という電話が非通知であった。</p> <p>役場からの電話であれば非通知のはずもなく、郵便局から電話させるというのもおかしいと思い役場に確認の電話をしたもの。</p> <p>また、以前にも同様の電話が来たことがあったとのこと。</p>
対 応	<p>当該被保険者について、担当係より連絡した事実がないこと、保留となっている給付等がないことから不審電話であると断定し、今後も郵便局員を騙る者からの連絡も予想されることから、注意するよう被保険者に伝えた。</p> <p>また、万が一、郵便局員を騙る者から連絡があった場合には、電話番号を控えるなど、何かあれば役場宛て連絡をいただくよう伝えた。</p>

④

発 生 日	平成29年7月7日
市 町 村	室蘭市
概 要	<p>室蘭市保険年金課職員を名乗る男性より「4万円を還付するため、銀行の口座を教えてほしい。教えてもらえれば10～15分で振り込むため、すぐに銀行に向かってほしい。」電話があり、金融機関名と支店名を伝えた。</p> <p>しかし、不審に思ったため口座番号は答えずに電話を切り、確認のため市役所に電話をしたもの。</p>
対 応	<p>当課にそういった内容の電話を掛けた職員はおらず、被保険者に返還するものはなかった。</p> <p>詐欺の可能性があるため、今後そのような電話がかかっても取り合わないように注意喚起した。</p> <p>情報提供を兼ねて警察にも電話するように勧めた。</p>

⑤

発 生 日	平成29年7月7日
市 町 村	北海道後期高齢者医療広域連合
概 要	<p>札幌市東区在住の被保険者宅に「今年1月にあなたに後期高齢者医療制度の実施状況を調べるため資料をお送りしたが、返事がないので、電話した」との連絡があった。</p> <p>しかし、後期高齢者医療広域連合から送られてくるものは、半年に一度、医療費がどのくらいかかったかをお知らせするハガキしかみたことがなく、そのことかと聞いたが、相手からは「5年間分の調査したものを1月に送ったけど、その返事がない」と再度言われた。</p> <p>資料を見ていないと思うが、今すぐに返事が出来ないので、保管したものを調べてから、お宅に電話するので、電話番号を教えて欲しいと伝えると、電話を切られた。</p> <p>その後、連絡は全く来ていないため、詐欺の電話ではないかと確認のため、本広域連合に電話をしたもの。</p>
対 応	詐欺の電話の可能性が高いため、今後も同様の電話には注意していただき、念のため警察にも相談するよう伝えた。

⑥

発 生 日	平成29年7月7日
市 町 村	釧路市
概 要	<p>市内在住の被保険者宅に、少し大きめの封筒が届き、不審に思った被保険者が、息子に相談したところ、息子は確認するためその封筒を持ち帰った。</p> <p>2～3日後、釧路市職員を名乗る者から、封筒を提出しているか否かの確認の電話があり、息子が持って行ったと答えたところ、電話が切れた。</p> <p>その後、「42,800円戻るから金融機関を教えてください」と再び電話があった。</p> <p>被保険者が躊躇していると、今度は、「キャッシュカードはあるか？」と3回ほど聞かれ、金融機関を教えたところ、「銀行に確認し、折り返し電話をする」と言われ、電話が切れた。</p> <p>折り返しの電話がかかってこなかったため、市役所職員が本当に電話をかけてきたか確認するため電話をしたもの。</p> <p>尚、いずれの電話も相手は名乗らなかった。</p>
対 応	<p>市役所から市民に電話をかけるときは必ず名乗るということ、被保険者に対する保険料などの還付金は発生していないこと、こちらで口座を確認する必要のない方ということ伝えた。</p> <p>これから警察署に向かい、相談予定。</p>

⑦

発 生 日	平成29年7月11日
市 町 村	北海道後期高齢者医療広域連合
概 要	<p>旭川市在住の被保険者宅に「6月までの後期高齢者医療制度の手続きがされていない。近くの銀行で手続きができるので、キャッシュカードや預金通帳の情報を教えてほしい。」との電話があった。</p> <p>銀行で手続きをすること、キャッシュカードの情報などを聞かれたため、怪しいと思った被保険者が、本広域連合に確認の電話をしたもの。</p>
対 応	<p>詐欺の電話の可能性が高いため、今後も同様の電話には注意していただき、念のため警察にも相談するよう伝えた。</p>

貴管内において、同様の事例が発生した場合は、当広域連合へ情報提供願います。

北海道後期高齢者医療広域連合

担当：総務班

〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館内

TEL：011-290-5601 FAX：011-210-5022